

提供日 2025/02/20

タイトル 令和6年度学校保健統計調査（確報）静岡県の概要～  
本県の児童等の身長・体重は多くの年齢で全国平均を  
下回る～

担当 知事直轄組織 デジタル戦略局統計調査課

連絡先 人口就業班  
TEL 054-221-2995



(要旨)

令和7年2月12日に文部科学省から公表された「令和6年度学校保健統計調査結果（確報）」を基に静岡県概要をまとめた。

「学校保健統計調査」の概要

- 幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び中等教育学校のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校に在籍する満5歳から17歳（令和6年4月1日現在）までの児童等について、4月1日～6月30日の間に行われる健康診断等の結果に基づき実施（抽出調査）
- 調査事項は、①発育状態調査：身長及び体重、②健康状態調査：栄養状態、脊柱・胸郭・四肢の状態、裸眼視力、耳鼻咽喉疾患、皮膚疾患、歯・口腔に係る疾病・異常等

1 発育状態

(1) 身長・体重の平均値（全国との比較）

- ・本県の児童等の身長・体重は多くの年齢で全国平均を下回る。
- ・身長について、全国と比較すると、男子がすべての年齢で、女子は5歳及び15歳を除くすべての年齢で全国平均を下回っている。（図1-1）
- ・体重について、全国と比較すると、男子が15歳を除くすべての年齢で、女子は16歳を除くすべての年齢で全国平均を下回っている。（図1-2）

図1-1 身長の平均値の全国との差

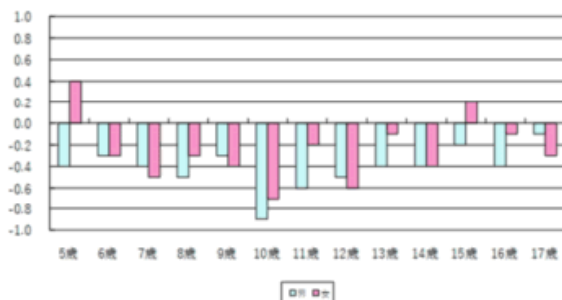


図1-2 体重の平均値の全国との差

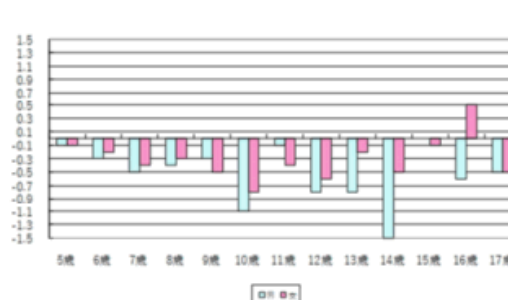


図2-1 身長の平均値の推移（静岡県）

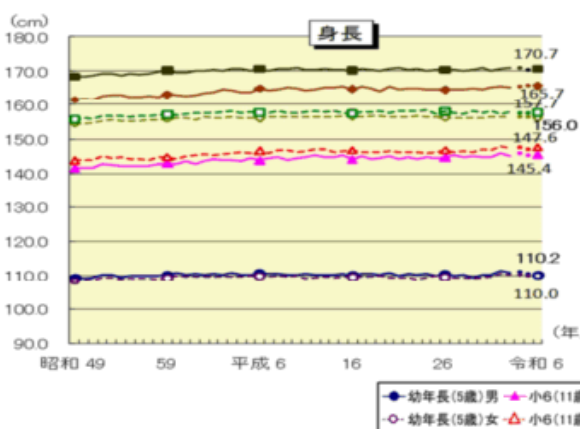
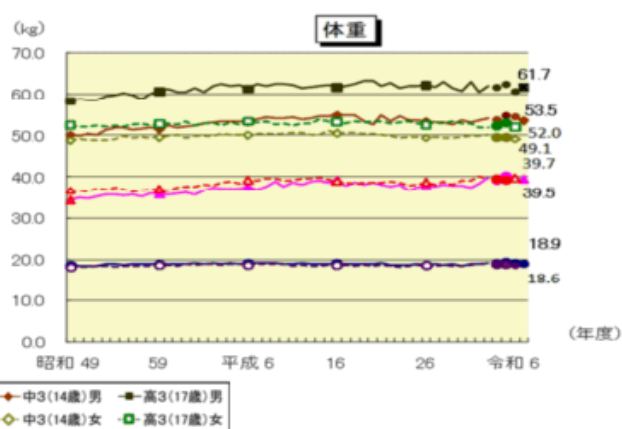


図2-2 体重の平均値の推移（静岡県）



\*令和2年度から令和5年度までは、新型コロナウイルス感染症の影響により調査時期が異なるため、令和元年度まで及び令和6年度の数値と単純な比較はできない。

(2) 肥満傾向児の出現率

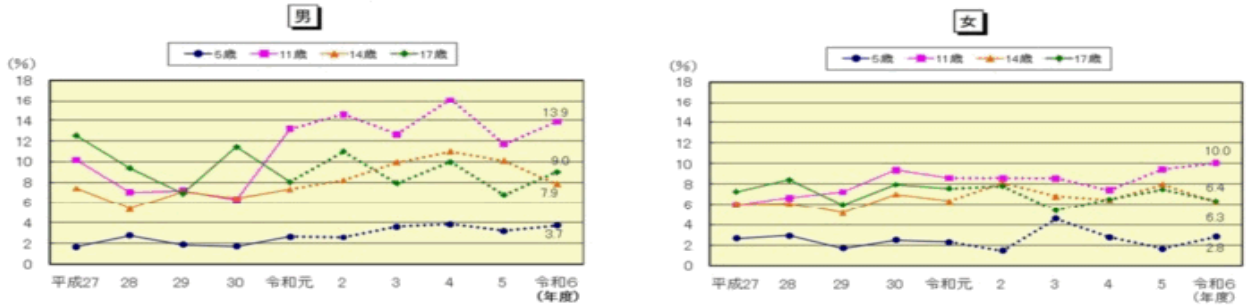
- ・出現率を年齢別にみると、男子は5歳、11歳、15歳以外の年齢で全国平均を下回っている。女子は6歳、11歳、16歳以外の年齢で全国平均を下回っている。(図3-1)
- ・出現率は、多くの年齢で男子が女子を上回る。(図3-2)
- ・令和元年度と比較すると、男子の多くの年齢で出現率が増加している。(図3-2)

(注) 肥満傾向児：性別・年齢別・身長別標準体重から求めた肥満度が20%以上の者をいう。  
 肥満度 = (実測体重 (kg) - 身長別標準体重 (kg)) / 身長別標準体重 (kg) × 100 (%)

図3-1 肥満傾向児の出現率の全国との差



図3-2 肥満傾向児の出現率の推移 (静岡県)



\*令和2年度から令和5年度までは、新型コロナウイルス感染症の影響により調査時期が異なるため、令和元年度まで及び令和6年度の数値と単純な比較はできない。

2 健康状態

- ・「裸眼視力1.0未満」の者の割合は、学校段階が進むにつれて高くなっている。(図4-1)
- ・「むし歯(う歯)」の被患率は全ての学校種別で全国平均を下回っている。幼稚園では2割未満、小学校以降は2割台となっており、それぞれ、直近10年では概ね減少傾向となっている。(図4-2)

図4-1 学校種別 裸眼視力1.0未満の者の推移 (静岡県)

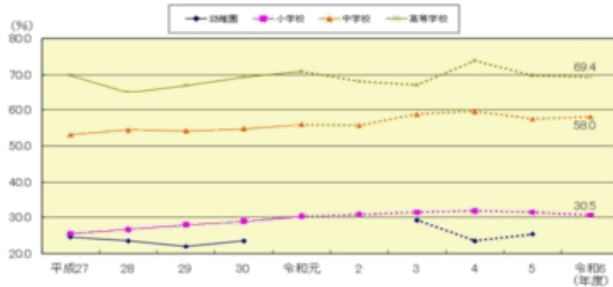
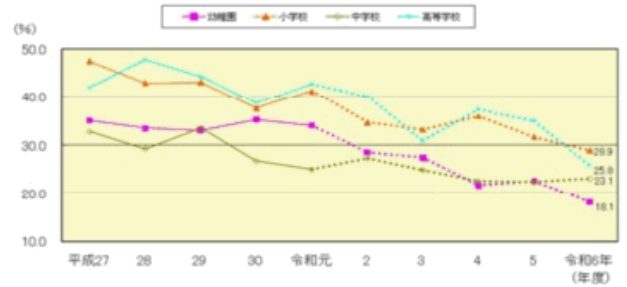


図4-2 学校種別 むし歯(う歯)の被患率の推移 (静岡県)



\*令和2年度から令和5年度までは、新型コロナウイルス感染症の影響により調査時期が異なるため、令和元年度まで及び令和6年度の数値と単純な比較はできない。  
 \*裸眼視力1.0未満の者の幼稚園に係る令和元年度、令和2年度、令和6年度のデータは統計数値が公表されていない。

● 詳細については「統計センターしずおか」(<https://toukei.pref.shizuoka.jp/>) をご覧ください。

● 全国の統計表は、文部科学省ホームページを参照 ↓  
 URL : [https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/chousa05/hoken/1268826.htm](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa05/hoken/1268826.htm)